

宮崎北支部 第28回定時総会 議案

第1号議案 2021年度（第27期）の活動を振り返って

1. はじめに

2021年度の活動は、2020年度に引き続き新型コロナウイルス感染症への対策により、自粛を余儀なくされた部分もありました。Zoomによる会議や例会の実施が定着した一方で、一部の会員に機械操作や機材の貸し出しなどを頼るなど負担をかけてしまう部分もありました。2022年度は、機材操作をできる人を増やして一部の人に負担をかけない設営を心がけて行きましょう。

理念を同じくする中小企業家として、強靱な企業づくり、地域と社員と共に歩み続ける自社実現のために、支部一丸体制を目指していきましょう。2022年度は、同友会理念を通じた自社経営への好循環を伝えていくと同時に参加しやすい環境づくりをしていきましょう。

2. 「情勢認識と自社分析力の向上

＝"強靱な企業づくり"を振り返って

コロナ禍の中で、感染拡大緊急警報の度に活動が制限されました。目的(テーマ)を持った「例会」の開催活動では、例会づくりを通してメンバーそれぞれが支え合うこと、それぞれのモチベーションを維持する重要性を認識することができました。この感覚を広く会員さんに伝えること、そして、どう伝えるかが課題です。

例会参加率については各回30%を目標にしていたのですが、達成することができませんでした。新型コロナウイルス感染症により開催直前に開催方法の変更を余儀なくされるなど参加者にとっても予定しにくいことが考えられます。2022年度は急な開催方法の変更も頭に入れながら、参加にむけての準備をしていきましょう。

第30回みやざき中小企業経営フォーラムは、宮崎北支部が設営担当でした。東実行委員長を筆頭に各支部からの選出された実行委員会を中心に開催をすることができました。宮崎北支部からは、151名(会員91名+ゲスト40名+幹部社員20名)を参加目標としていましたが、117名(会員61名+ゲスト41名+幹部社員6名)の参加でした。達成率77.5%と僅かに目標に届きませんでした。しかし、会員やゲストへのお誘いのために2回事務局に集まり行うなど宮崎北支部が一丸となれた機会でした。また、フォーラム終了後、5名の新しい仲間を迎えることができました。

分科会では、宮崎北支部から報告者が選出され、支部会員の企業経営に全県で学び合うことができました。

3. 「一社も潰さない連帯の強化

＝"真の仲間づくり"を振り返って

会員112名でスタートした2021年度は、入会29名(25.9%)、退会9名(8.0%)、他支部への移動1名で、131名(純増19名)で、今期目標としていた会員130名を達成することができました。活動をつくっていく中で新しい仲間をどう増やしていくかまで話し合うことができた結果です。他にも、新たな仲間を増やす活動として、『入会してほしいリスト』を作成し、継続的な声掛けができたことが要因だと思います。2022年度もさらなる増強につなげていきましょう。

新会員オリエンテーションの開催は、新型コロナウイルス感染症拡大により開催中止や時期調整を余儀なくされました。宮崎北支部では、オリエンテーションを各月幹事会前の1時間で2部に分けて開催してきました。しかし、「1度参加したからもう参加しなくていいと思った」、「1度で終わらせて欲しい」との声がありました。2022年度は1回で終わるように計画していきましょう。また、組織強化連絡会議では、「全県統一の新会員オリエンテーションの資料をつくって欲しい」という声を受けて、新会員オリエンテーションの資料がつけられました。2021年度は1度だけの使用になりましたが、2022年度は宮崎北支部の説明も加えて資料を更新していきましょう。

活動内容の見える化(広報・周知)として、2021年度も「支部だより」の発行をしてきました。コロナ禍のなかで頑張っている宮崎北支部会員の紹介するコーナーも新たに始めました。ご感想や掲載してもらいたいこと等お聞かせいただき誌面構成に生かしていきます。ぜひお声をお聞かせください。2022年度は「支部だより」とあわせてSNSでの発信にも力を入れていきましょう。

会員同士の交流の場づくり活動では、小規模に分かれ9人の会員のお店で望年会を行い交流を深めることができました。Zoomで各店舗を繋ぎ、それぞれの様子を共有することができました。お互いを知るツールとしてZoomの新たな使い方も発掘ができましたので、2022年度はZoomの活用方法を広げていきましょう。

4. 地域と共に生きる会社へ

＝"よい経営環境づくり"を振り返って

地域の現状と課題を共有する活動では、地区会でグーグルマップを用いて会員の事業されている場所や事業内容の共有を行いました。まだ全会員とまでは至っていませんので引き

続きグループマップへの登録をしていきましょう。

よい経営環境づくりの学びの場づくりの活動では、銀行や官公庁との交流をはかっていこうとしましたが、それぞれにZoomの使用制限等あり実現することができませんでした。2022年度は交流が実現できる方法を検討しながら、アプローチを続けていきましょう。

2021年度の景況調査の回答数と回答率は、4-6月期/41件(36.6%)、7-9月期/39件(34.2%)、10-12月期/44件/36.4%、1-3月期/43件(34.4%)で、各期の回答率30%以上は達成できました。回答率が高いほど宮崎北支部の景況の精度が上がっていきます。積極的な回答をしていきましょう。

2021年度(第27期)活動の記録

1. 支部会員数の推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
月初会員数	112	113	114	115	114	113
入会数	2	1	1	2	0	2
退会数	1	0	0	3	1	0

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	115	114	117	121	125	123	
	1	3	4	4	0	9	29
	2	0	0	0	2	0	9

* 3月に宮崎南支部に1名移動

* 期末会員数131名

2. 例会等の開催

第27回定時総会

4月22日(木) Zoom会議で 24名(21.2%)

5月北部西部地区会

5月26日(水) Zoom会議で 12名

内訳: 北部西部地区11名(23.9%) + 他地区1名

6月東部地区会

6月18日(金) Zoom会議で 8名

内訳: 東部地区6名(16.7%) + 他地区2名

7月例会

7月21日(水) Zoom会議で 46名

「周りの人々の協力を得る」

(株)財務経営サービス 代表取締役 中村健一郎氏

内訳: 宮崎北31名(26.5%) + 他支部9名 + ゲスト6名

8月チャリティー懇親会

8月27日(金) Zoom会議で 26名

内訳: 宮崎北24名(21.2%) + 他支部2名

9月例会

9月30日(木) Zoom会議で 32名

「逆境の中での採用

～衰退産業の中で勝ち残るための採用と教育～

(株)こだま 代表取締役 児玉健作氏

内訳: 会員26名(22.6%) + 他支部名 + 会員企業4名

11月交流会

11月6日(土) Fishermans漁師の牡蠣小屋で 16名

内訳: 会員11名(9.6%) + 他支部1名 + 家族4名

11月例会

11月19日(金) 宮崎市民プラザ + Zoom会議で 45名

「逆境と闘い続ける経営者の覚悟と責任」

(株)MOMIKI 代表取締役 粉木真一郎氏

内訳: 会員32名(28.1%) + 他支部2名 + 会員企業1名

+ ゲスト10名

12月望年会

12月3日(金) しもふり亭、天空焼きUTAGE、宮崎肉本舗、ふじ盛、ちどり、CUATRO、Barrel、つちや、カルビ牧場で 26名

内訳: 会員25名(22.3%) + 他支部1名

宮崎北支部&宮崎南支部合同1月例会

1月31日(月) Zoom会議で 60名

「こんな時代に先を走る覚悟～それでも私たち経営者は踏み出さなければならない～」

TNAソリューションデザイン(株) 代表取締役

竹原英男氏

内訳: 宮崎北34名(27.2%) + 他支部20名 + ゲスト1名

+ 会員企業5名

4月交流会

4月5日(金) ちどり、つちや、しもふり亭で 24名

内訳: 会員22名(16.8%) + ゲスト2名

新会員オリエンテーション

7月13日(火) 宮崎市中央公民館で 12名

内訳: 新会員1名 + 役員11名

「同友会の歴史と理念」

うと社会保険労務士事務所 所長 宇都陽一郎氏

10月12日(火) 宮崎市中央公民館で 10名

内訳: 新会員2名 + 役員8名

「同友会の歴史と理念」

うと社会保険労務士事務所 所長 宇都陽一郎氏

11月9日(火) 宮崎市中央公民館で 11名

内訳: 新会員2名 + 役員9名

「労見見解」 Sun 橋(株) 代表取締役 土持秀男氏

3月16日(水) 宮崎市民プラザで 18名

内訳: 新会員9名 + 役員9名

「はじめての同友会」

Sun 橋(株) 代表取締役 土持秀男氏

3. 幹事会の記録

- 第1回 4月22日(木) Zoom会議で
参加：14名(82.4%)
- 第2回 5月11日(火) Zoom会議で
参加：16名(94.1%) + 理事3名
- 第3回 6月8日(火) Zoom会議で
参加：12名(70.6%) + 理事2名
- 第4回 7月13日(火) 宮崎市中央公民館で
参加：11名(64.7%) + 理事1名
- 第5回 8月10日(火) Zoom会議で
参加：10名(58.8%) + 理事1名
- 第6回 9月14日(火) Zoom会議で
参加：15名(88.2%) + 理事2名
- 第7回 10月12日(火) 宮崎市中央公民館で
参加：11名(70.6%) + 理事1名 + 新会員1名
- 第8回 11月9日(火) 宮崎市中央公民館で
参加：11名(64.70%) + 理事1名 + 新会員1名
- 第9回 12月14日(火) 宮崎市中央公民館で
参加：14名(82.4%) + 理事1名
- 第10回 1月11日(火) 宮崎市中央公民館で
参加：13名(76.5%) + 理事1名
- 第11回 2月8日(火) Zoom会議で
参加：15名(88.2%) + 理事1名
- 第12回 3月8日(火) 宮崎市中央公民館で
参加：12名(70.2%) + 理事1名
- 第13回 4月11日(月) 同友会ネットワーキング+Zoom会議で
参加：12名(70.2%) + 理事1名 + 次期幹事予定者1名

4. 支部便りの発行

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 第82号 4月6日(火)発行 | 第83号 5月10日(月)発行 |
| 第84号 7月2日(金)発行 | 第85号 9月2日(木)発行 |
| 第86号 10月4日(月)発行 | 第87号 11月2日(火)発行 |
| 第88号 12月9日(木)発行 | 第89号 1月12日(火)発行 |
| 第90号 2月9日(水)発行 | 第91号 3月15日(火)発行 |

第2号議案

2022年度（第28期）の活動方針 と活動計画

1. はじめに

私達はなぜ同友会へ入会し、自社のため、自分のため、地域のために日々学びあい、何を実践しようとしているのでしょうか。

コロナのみに限らず世界情勢も含め激動の時代になり、

経営の基軸にも多様性が求められています。宮崎北支部では活動の質の向上を図り、変えてはいけないこと・変えなければならないことを常に学びあえる活動を行います。そして、支部のVisionを描く活動を行います。

2. 互いの経営体験の交流の場の充実

●例会の開催活動

開催回数4回 開催月／7月・9月・11月・2月

同友会運動の目的と不離一体の経営の実践を例会のテーマとし、座長・室長を中心に充実した例会づくりを実施していきます。

各例会の参加者目標を会員の40%とし、ゲストの参加を支部役員を中心に積極的に行い、同友会の魅力発信の最大の場としての位置付けと致します。

2月は「宮崎北支部・宮崎南支部合同例会」を開催します。宮崎北支部と宮崎南支部で分かれてはいるものの、同じ「宮崎市」地域の経営課題と共に向き合い課題克服の共有をはかるとともに、相互のビジネスマッチング及び支部活動の共有をはかり同友会運動の推進につながる交流していきます。

3. 経営指針の成文化と実践の推進

●経営指針成文化・指針経営推進活動

開催回数3回 開催月／5月・8月・1月

参加目標 10名（支部会員の7.7%）

成文化率 5名（参加者目標の50%）

2022年度は、宮崎北支部での初めての取り組みとして、同友会運動の根幹の1つでもある「指針成文化及び指針経営実践」の入口として勉強会を開催し、経営指針委員会で開催を予定されている「経営指針をつくる会（理念編）」「経営指針をつくる会（方針計画編）」「経営指針を深める会」への参加を促進する活動を行います。そのためにも経営指針委員会と連携し、仕組みづくりを構築していきます。

自社のビジョンを明確にするために経営指針づくりの重要性を深めることを目的として実施します。

4. 産官学金および他団体との連携の強化

開催回数2回 開催月／7月・11月

「良い経営環境づくり」として、他団体、行政と交流・提携を行い中小企業存在意義の向上を図り、自社経営への助力及び地域づくりの資質の向上へ繋がる場を実施致します。

また、会員の方の情報入手の機会として、強靱な企業づくりの交流となることも目的と致します。

産官学民連携部会MANGOと連携し、支部活動を拡大していきたいと考えております。

5. 会員参加率の向上・全国への学びの視野を広げる

●地区会活動

開催回数 6回

開催月／4月・6月・8月・10月・1月・3月

小グループ活動を充実し、支部活動の活性化を図ります。地区会の開催数を増やすことで、各会員の方の課題を本音で語り合う場とします。その中で地域の共通課題を共有し、克服しあえる仲間づくりを促進します。また、小グループ活動を通して人間関係を深め、例会や様々な活動へ参加しやすい環境をつくり、より深くまで学びあえる仲間づくりをしていきます。

6. 宮崎県内での会員の組織率を高める

●支部会員交流会活動

開催回数 2回 開催月／8月・12月

例会など以外で交流する機会を設け、同じ同友会で学ぶ仲間としての絆や、会員同士の新たな関係づくり場として開催致します。

●新会員オリエンテーション

開催回数 3回 開催月／6月・10月・3月

新会員の方へ同友会の理念・組織・活動内容・行事予定等を県統一資料をもとに、十分な説明を行い、同友会運動の魅力を理解してもらう活動を行います。

7. 増強について

期末支部会員 増員目標 145名(純増15名(11.5%))

期末支部会員 退会率目標 5%以内(7名)

新しい仲間を増やすこと・会員を減らさないことは、強靱な企業をつくり地域のインフラとなる中小企業を増やす

ために必要不可欠なことだと考えます。

退会率を減らすために、小グループ活動も強化し、全支部会員へ同友会運動を深め、会員を置き去りにしない活動を行っていきます。

新しい仲間を迎えるために、宮崎の経営者へ同友会運動の魅力伝え、行事への参加を促しゲストへのフォローを行い入会へ繋げる活動を行います。

増強活動を行うため、同友会運動の魅力高め活性化と組織力の強化を図ります。

8. 広報活動

支部活動や支部行事、支部会員を幅広く周知して頂くために、「支部だより」を継続して毎月発行し、活動状況や宮崎北支部の仲間の取り組みを定期的に発信していきます。仲間の取り組みに刺激を受けて切磋琢磨していきましょう。

従来通り、Facebookでのグループへの投稿も継続的に行っていきます。また、行事開催についてはe.doyuや従来行っているSNS等の告知のみならず、1人ひとりに伝える手段を構築致します。

9. 第31回みやざき中小企業経営フォーラムへの活動

会員への学びの場、同友会外への経営者へのアピール及び会員増強のために支部として、積極的に関わり、悩みを持つ多くのゲストを誘っていきましょう。

支部の副実行委員長及び実行委員と連携を図り、フォーラムの開催目的の実現に向けて会員への周知・グループ長選出などの協力活動を行います。

■活動計画

項目/担当	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
支部例会① 担当地区／	3ヶ月前	2ヶ月前	1ヶ月前	開催月	振り返り							
支部例会② 担当地区／			3ヶ月前	2ヶ月前	1ヶ月前	開催月	振り返り					▶
支部例会③ 担当地区／					3ヶ月前	2ヶ月前	1ヶ月前	開催月	振り返り			
支部例会④ 担当地区／									3ヶ月前	2ヶ月前	1ヶ月前	開催月
支部だより	毎月発行											
学習会												
経営指針成文化・ 経営指針推進		開催月			開催月					開催月		
新会員オリエン テーション			開催月				開催月					開催月
支部会員交流会			2ヶ月前	1ヶ月前	交流会		2ヶ月前	1ヶ月前	望年会			
地区会	開催月		開催月		開催月		開催月			開催月		開催月
産学官連携懇談会				開催月				開催月				